消防団員募集中！

「まちや地域の人々を守る」あなたの力を求めています

消防団員として活動してみませんか

実践に即した訓練で技術向上を図る

地域の安全・安心を守る強い使命感

日野町消防団（藤原洋一団長）は、昭和34年に日野町が誕生した翌年の昭和35年に結成され、50年を超える活動の歴史があります。

現在、60人の消防団員が、普段はそれぞれの仕事に就き、ひとたび火災や災害が起きると、出場して活動しています。

近年、異常気象による集中豪雨や豪雪、地震などが毎日のようにどこかで発生し、大小さまざまな災害をもたらしています。日野町消防団も昨年は火災をはじめ、日本各地で被害をもたらした台風12号の際、町内を巡回し被害の把握に努め、氾濫した水路へ土のうを積むなど、地域の安心・安全を守りました。

災害時や防火訓練の中心となる『消防団』

高い防災意識を持ち、地域における経験を生かして、迅速に安心・安全を確保する、その中心となるのが『消防団』です。

その活動は、火災現場での消火に留まらず、水防や救助、防災訓練など多岐にわたっています。また、近年は女性消防隊も結成され、応急手当の知識・技術の習得や防火啓発など、今後の活躍が期待されています。

団員の高齢化と減少抱える大きな課題

しかし現在、日野町消防団は「団員の高齢化と減少」という課題を抱えています。ひとたび火災が起きても、消防車を出動させることができない事態も起こりうる現状なのです。私たちの地域の安心・安全のためにも、団員確保が急がれます。

『自分たちのまちを、自分たちで守る』ということはたやすいことではありません。でも、私たちの手で守らなければならないのです。

あなたの力を生かしてみませんか

昨年、3月11日に東日本大震災が発生して、もうすぐ1年を迎えようとしています。地域全体の絆が問われている今だからこそ、そこで暮らす人々を守るために、あなたの力を求めています。消防団員として活動してみませんか。

まちの安心・安全を守る強い思いで活動する団員

出初式では勢いよく一斉放水する

町消防団が所有する消防車両

普段から連携できるよう訓練する

現在、4つの分団で組織されています

日野町消防団は、4つの分団で組織されています。

【指揮分団】

災害があった場合、役場内に設置される消防本部で各分団の指揮にあたります。

【第一分団】

主に根雨・日野地区に住む団員で構成されており、根雨の防災センターから出動します。

【第二分団】

主に黒坂・菅福地区に住む団員で構成されており、黒坂の消防車庫から出動します。

【第三分団】

主に役場職員で構成されており、根雨の防災センターから出動します。

男性、女性問わず入団できます

消防団員は、町に居住している人または、勤務している人で満18歳以上であれば、男性、女性問わずどなたでも入団できます。

入団を希望する人は、役場総務課（電話72-0331）まで問い合わせください。お待ちしています。

配備されている救助資機材の訓練

消防技術を競う操法大会